

2024年9月6日

向日市長 安田 守 様

向日町競輪場再整備とアリーナ問題を考える会

代表 中村 隆一

(連絡先)

橋本

「京都アリーナ」(仮称)にかかる要望書の再説明と今後の対応について（要望）

日頃は向日市民の生活全般にわたるご尽力に対し、敬意を表します。

さて、貴職は7月4日、京都府知事に対し、「京都アリーナ」(仮称、以下「アリーナ」)にかかる「要望書」を提出されました。

これに対し、当会では7月8日付けで貴職に対し「要望書」についての説明会を求めましたところ、7月19日に総務部村西総務課長から全般にわたるご説明を承ったところです。

私たちはこの「要望書」について、本来、当該自治体としてはもっと早い時期に提出すべきもので遅きに失した感があるものの、多くの市民が懸念する声や要望について少なからず反映されたものとして受け止めております。

問題は「要望書」を提出したら終わりとするのではなく、当該自治体として市民との対話のなかで問題点を掘り下げ、不十分なところを補い、さらに理解を深め、その実現にむけて市民と一緒にになってことにあるかが大切ではないかと考えております。

残念ですが、上記説明会では市民が懸念する道路・交通渋滞、住環境問題はじめ、公園・広場などについて意見交換を行いましたが、具体性を欠き、実現可能性が乏しいと言わざるを得ませんでした。

この間、私たちは7~8月にかけ市内6か所において地域懇談会を開催し、約200人の市民の方々と懇談を重ねてまいりましたが、それは市民生活に重大な支障をきたすという切実な叫びの場でもありました。

すでに京都府は今月には事業者公募を終え、次の段階に移ろうとするもで市民要望を盛り込むことは決して容易なことではなく、ここが大きな正念場であり、当該自治体としての本領が問われるところです。

つきましては、下記の通り要望いたしますので、よろしくお願ひいたします。

記

- 1 「アリーナ」にかかる市民アンケート結果の速やかな公表とその評価について、明らかにしてください。
- 2 「要望書」を府に提出後2か月が経過しますが、その後の府の対応と具体的な進捗状況をお聞かせください。
- 3 競輪場を中心としたアクセス幹線道路の現状と今後の計画をお示しください。緊急時の対応策についてもお示しください。
- 4 本市の公園・広場、子どもの遊び場の現状と今後の計画についてお示しください。
- 5 「アリーナ」に関する市民との双方向での市民説明会を開催してください。
- 6 第3次ふるさと向日市創生計画の策定にあたって、向日町競輪場再整備と「アリーナ」設置についても明記し、その位置づけと影響を計画の中に示してください。